

# 第2回 川辺川の流水型ダムに係る環境保全対策 アドバイザー会議

## 説明資料 【川辺川アカデミアの取組】

令和8年2月20日



国土交通省 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所



熊本県 河川課

- 令和6年度から「川辺川アカデミア」の取組を開始し、五木村、相良村、人吉市の小中学生を中心に川辺川をフィールドとした体験学習、特別授業を実施。
- 令和7年度からは、更に学校教育とも連携しながらの取組も実施。

## 川辺川上下流交流会(川辺川で学ぼう！2025)(令和7年8月)

○川の役割や特徴(上下流の違い)、川の利活用の仕方、河川環境等について学んでいただくことを目的に、川辺川で水難体験、川遊び体験及び水生生物調査を熊本県と合同で実施。(人吉市内や川辺川周辺にお住まいの15家族49名が参加)。



## 川辺川流域の小中学校と連携した特別授業(令和7年度)

○水質19年連続日本一である川辺川について体験をもとに学習することや子ども達の防災意識の向上を目的に水生生物調査や水質調査、水難体験、砂防堰堤や流水型ダム模型を用いた防災学習を実施。

相良北小学校



相良南小学校



相良中学校



五木中学校・人吉高校五木分校



五木東小学校



相良南小学校



## 川辺川流域外とも連携した取組(令和7年度)

○川辺川アカデミアの取組が流域内外に広まり、川辺川が研修やイベントの場として活用されるよう取組を実施。

多良木町子ども部会事業



人吉球磨地域高校理科教諭研修



## 森に関する体験学習(令和7年12月)

○森の役割について理解を深め、川辺川・球磨川流域の子どもたちの環境保全の意識向上を図ることを目的に現地で種子採取や植物・植生に関する学習を実施。今後、採取した種を植えて、そこでできた種や苗木を工事に活用していく予定。

相良北小学校

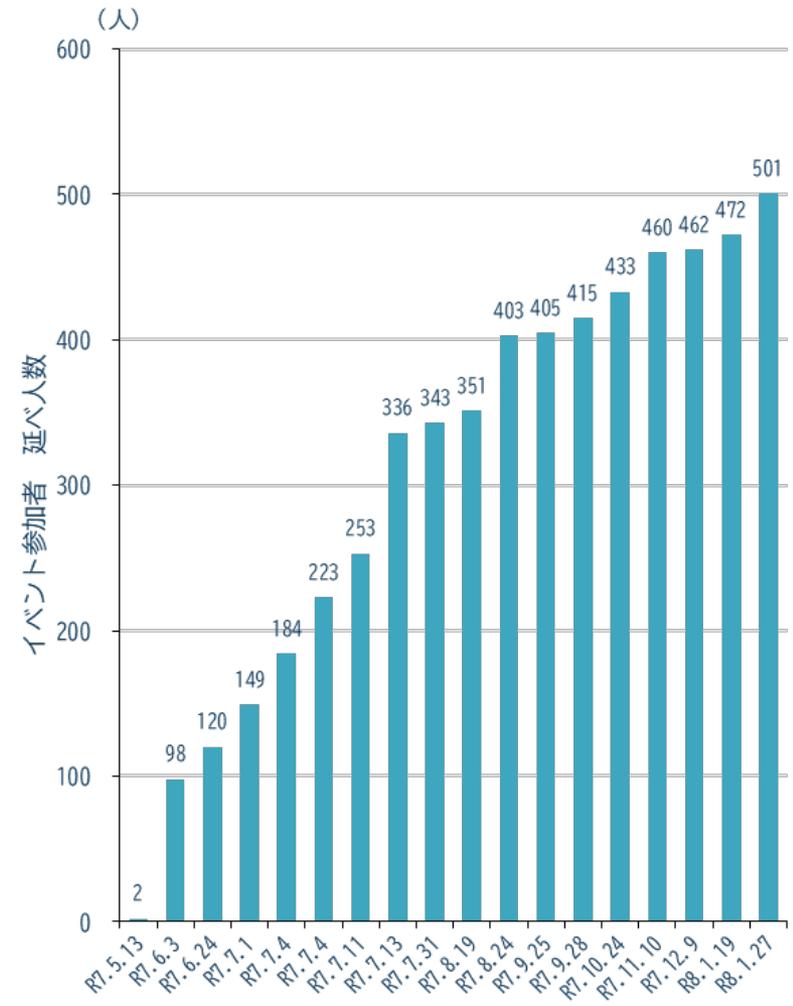




○令和7年度は学校教育とも連携し、延べ人数501人が川辺川アカデミアの活動を通し、学びを深めたとともに流域内外に川辺川アカデミアの取組を広めることができた。

## 川辺川アカデミア令和7年度の取組一覧

実施日	内容	開催場所	イベント対象
R7.5.13	相良北小学校 出前授業(全校生徒:水生生物調査)	相良村:廻地区 (川辺川右岸小河川)	小学生
R7.6.3	相良中学校 出前授業(1・2・3年生:事前学習)	相良中学校	中学生
R7.6.24	相良中学校 出前授業(3年生:いかだづくり)	相良中学校	中学生
R7.7.1	相良南小学校 出前授業(3年生授業:水生生物調査、水質調査等)	相良村:廻地区 (白木谷川)	小学生
R7.7.4	相良中学校 出前授業(1年生授業:水生生物調査、水質調査等)	相良村:廻地区 (白木谷川)	中学生
R7.7.4	相良中学校 出前授業(2年生授業:水生生物調査、水質調査等)	相良村:廻地区 (白木谷川)	中学生
R7.7.11	相良中学校 出前授業(3年生授業:廻地区フィールド学習 川の安全利用等)	相良村:廻地区 (川辺川本流)	中学生
R7.7.13	相良南小学校(3年生)PTA(水生生物調査・水質調査・川の安全利用等)	相良村:廻地区 (川辺川右岸小河川)	小学生
R7.7.31	人吉・球磨三日月地域づくり協議会 チャレンジツアー(R7.7/29~8/1)	相良村:廻地区 (川辺川右岸小河川)	小学生・中学生
R7.8.19	川辺川の研修会 (人吉高校、南稜高校、球磨中央高校、球磨工業高校の理科教員)	相良村:廻地区 (白木谷川) 相良村ふれあいセンター	大人(先生)
R7.8.24	川辺川上下流交流会(川辺川で学ぼう2025)	五木村:五木源パーク	小学生・中学生
R7.9.25	相良北小学校 川辺川アカデミア特別授業 川辺川を学ぼう~秋~	相良村:廻地区 (川辺川右岸小河川)	小学生
R7.9.28	多良木町教育委員会	相良村:廻地区 (川辺川右岸小河川)	小学生
R7.10.24	相良村廻地区 行政勉強会	相良村:廻地区	行政
R7.11.10	相良南小学校 出前授業	相良南小学校	小学生
R7.12.9	相良北小学校 川辺川アカデミア特別授業 森に関する授業	相良北小学校	小学生
R8.1.19	相良北小学校、五木東小学校 川辺川アカデミア特別授業 森に関する授業	相良北小学校	小学生
R8.1.27	相良南小学校 川辺川アカデミア特別授業 森に関する授業	五木村、相良南小学校	小学生

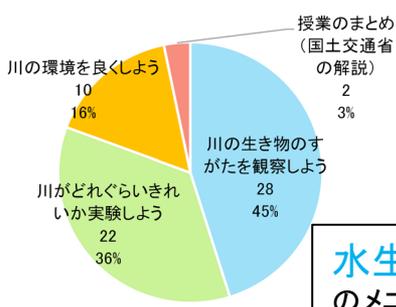


- イベントや授業実施後にはアンケートを行い、参加者がどのような学びを得ることができたかを確認し、次回のイベント・授業など今後の取組に活かしている。
- 引き続き、体験学習、特別授業などの川辺川アカデミアの取組を実施していく。

## 生徒アンケート(中学1年生)

### 授業の感想

授業の中で勉強になった・楽しかったと思うものをすべて選んでください。 N=62



**水生生物調査、水質調査のメニューが満足度が高い**

授業の中で特に勉強になった・楽しかったことを教えてください。

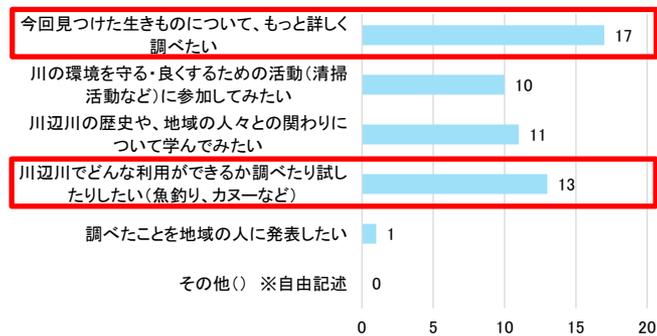
- **どこの川よりも川辺川が一番水質が綺麗で川の音がとても落ち着いて綺麗だったのが良かったし色々な生き物とかを観察できたから良かったし楽しかった**
- 水質がとてもきれいだったこと 生き物を捕まえたこと
- いろいろな生き物がいて面白かったし、捕まえるのが楽しかったです
- 楽しかったことは、生き物を捕まえること
- 魚を捕まえたこと、身長をはかったこと
- **生き物のいろんな発見があった**
- 生き物を捕まえて調べた事が楽しかったです
- 水質のきれいさでどんな生き物が住んでいる事が分かった
- **生き物を探す時が楽しかった、水質がとてもきれいだし、水質の違いで生き物も変わるということが勉強になった**
- 勉強になったこときれいな水と汚れている水でそこにいる生物が違うことです楽しかったことは生物をつかまえたことです

もっと調べたいことや気になること、2学期の授業に向けての楽しみなことはありますか？

**もっと詳しく調べたい、試したいという声が多数**

N=52

感想、授業でこうしてほしかった、今日の外部の先生にもっと聞いてみたいこと、アイデアや質問などあれば自由に書いてください。



- 食べれる魚を取ってみたい
- 川辺川にどんな生き物がいるのか
- **川辺川のどこの場所(川辺、深水、柳瀬、四浦)でも同じ生き物がいるのか知りたいです**
- もっと観察する時間がほしい
- **生き物を探す時間を増やしてほしい**
- **川の流れを変えてみたかった**
- 川辺川の水は何もせずのめるのか
- 川辺川を守るため、今活動していることは何ですか？



○イベントや授業実施後にかわら版として川辺川ダム砂防事務所Webサイトに活動実績を掲載。  
 ○アンケート結果や実施状況の写真を取りまとめ、川辺川アカデミアの取組の広報資料として活用。

(例) 川辺川で学ぼう！2025 (令和7年8月24日実施)

## 川辺川上下流交流会 川辺川で学ぼう！2025



川辺川アカデミア  
KAWABEGAWA ACADEMIA

開催日 2025.8.24 10:00-12:00

### 参加者の声 (アンケート結果)

#### 体験の前後で意識が変わったこと

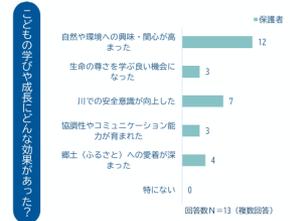
- 【こどもの感想】** 新たなおどろき・興味が増えた！
- なんでも川の川と違って冷たいんですけど
  - おたまじゃくしとか、おけらとか、カニとかたくさん生き物が出てびっくりしました。
  - 水がとっても冷たくて、プールとはまた違って楽しかった。
- 【保護者の感想】**
- 息子は虫とか魚が触れなかったのですが、今日は自ら積極的にカサガサをしていて、熊も触っていたので驚きました。
  - 子どもたちは自然を前にすると、様々な興味が出てくること。自然に興味が出ていた。

体験前の川辺川の印象は？



体験して川への印象が変化！

体験して意識が変わったことって？



### 概要

#### 参加者

18家族49名 未就学~小学生と保護者  
(相良村・人吉市・錦町・熊本県在住)

#### 主催

国土交通省川辺川ダム砂防事務所 熊本県河川課

#### 場所

川辺川の支流 五木小川 (五木村五木源パーク)



- Mission 1  
安全な川遊びの方法をマスターしよう！
- Mission 2  
生きものをつかまえて観察しよう
- Mission 3  
川のきれいや生きものを守るためにできることを考えよう！



2025年8月24日、川辺川の豊かな自然を舞台に、親子で川の生きものや安全を学ぶ、上下流交流会「川辺川で学ぼう！2025」を開催しました！  
 今回は昨年二続き第2回目の開催。川辺川流域内外から集まった親子が協力して、3つのミッションに挑戦しました。  
 ただ遊ぶだけじゃなく、五感をフルに使った、学びと発見。そして笑顔に満ちた2時間。  
 初めて川遊びを体験する子どもも、やまめのように元気に泳ぎ、学びました！

### 川辺川アカデミア 仲間募集中！

川辺川アカデミアは、川辺川の豊かな自然を資源に様々な学びへ活かす取り組みです。  
 あなたも一緒に取り組んでみませんか？  
 性別・年齢問わず、色々なジャンルの先生・生徒を募集しています。ぜひお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先  
 国土交通省川辺川ダム砂防事務所(とりあえず)



詳細はQRコードから確認できます。

- 令和7年10月24日に熊本県主催のもと、相良村の廻地区において、アートポリス事業を進める相良村、河川整備を行う熊本県やその設計・施工業者、そして重要種等の環境情報を保有する国も一堂に会し、合同現地調査を実施した。
- 廻り地区の自然環境の特性・魅力・課題を理解する、利活用・環境保全の両立に向けた方策を考える、関係者が現地で一緒に学ぶことで連携強化・人材育成を図ることを目的とした。

アートポリスによる施設イメージ

## ■ 廻地区の整備内容(R7.10時点の想定)



木陰の重要性について



熊本県の護岸整備の説明



樹木や竹の取扱についての議論



根固めブロックについて



石並べ(水制)の効果について



河川利用に向けた流量確保方法検討

○令和7年12月9日には相良北小学校の児童を対象に、五木村の五木源パークにて森に関する体験学習を実施。令和8年1月19日には相良北小学校に加え、五木東小学校の児童を対象に相良北小学校にて、森に関する授業及び种植えの活動を実施した。

○川辺川アカデミアとして冬の川辺川を学ぶ題材として森を取り上げ、木や葉の観察、種子採取、种植えの活動を実施した。

令和7年12月9日活動の様子



様々な植物の葉を観察  
(色、形、におい等)



種子採取(どんぐり)



植物の葉観察



播種(どんぐり)



特徴的な葉の説明(鋸歯)



3D環境マップで  
生物の生息環境確認



森の役割実験の様子



森の役割実験(実験結果)

- 令和8年度も継続して上下流交流会や学校教育と連携した体験学習を実施予定。
- 一方で、川辺川の流域環境を保全・創出していくことや川辺川の環境を活かした地域振興の取組を進めていくためには、子供たちの「学び」とどまらず、流域全体との「連携」も重要であり、現在、流域で活躍する民間事業者等との連携した取組も進めている。

## 地域と連携した森づくり



学校と連携した苗木づくり  
(R8.1.19)

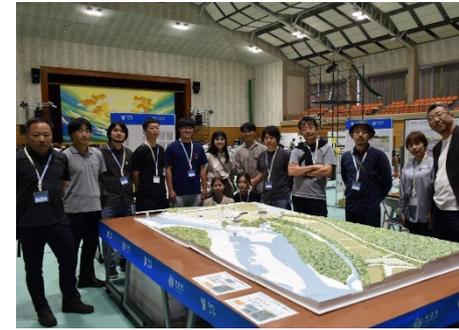


民間事業者と連携した苗木管理  
に向けた合同現地確認(R8.1.20)

## 様々な活動主体と連携した取組



ミズベリング人吉で川辺川アカデ  
ミアの取組を紹介(R7.10.26)



廻地区の取組について、相良村産業  
文化祭でさがらムーブ・アートポリス・  
川辺川アカデミアが連携してブースを  
出展(国・県・村連携)(R7.10.26)

## 地域と連携した地域振興の取組



川辺川流域で活躍する  
民間事業者による勉強会  
(R8.1.28)



川辺川流域で活躍する民間事業者と  
川の利活用等に関する合同現地調査  
(R8.1.30)

## その他の取組

- 水質調査、底生動物調査
- 産卵場整備後のモニタリング調査
- 育てた苗木の植樹
- 流域民間事業者や漁協、地元自治体が連携した川の清掃活動(予定)

など